

「就職先」としての建設産業が抱える課題

～日建協出前講座から見える若者の意識～

日本建設産業職員労働組合協議会（日建協）

日本建設産業職員労働組合協議会（日建協）

ゼネコン（総合建設会社）の労働組合を中心とした産業別組織

結 成：1954（昭和29）年12月（結成54年）

加盟組合数：38組合（組合員数：約35,000人）

青木あすなろ建設職員組合

浅沼組職員組合

安藤建設職員組合

奥村組職員組合

オリエンタル白石建設職員組合

鴻池組労働組合

五洋建設労働組合

佐藤工業職員組合

佐藤秀労働組合

シミズユニオン

鈴与三和グループ労働組合

銭高組労働組合

大鉄工業労働組合

大日本土木労働組合

大豊建設労働組合

大和小田急建設労働組合

鉄建建設職員組合

東鉄工業労働組合

東洋建設職員労働組合

戸田建設職員組合

飛島建設労働組合

中山組職員労働組合

西松建設職員組合

日本総合住生活労働組合

野村労働組合

間組職員労働組合

ピーエス三菱労働組合

藤木工務店労働組合

フジタ職員組合

松村組職員組合

馬淵建設職員組合

丸彦渡辺建設職員組合

三井住友建設社員組合

宮地建設工業労働組合

名工建設職員組合

横河工事労働組合

りんかい日産建設職員組合

日本国土開発コミュニケーション協議会

建設産業の現状

～就職を控える学生の意識～

建設産業への就職を希望する学生が減少

原因として

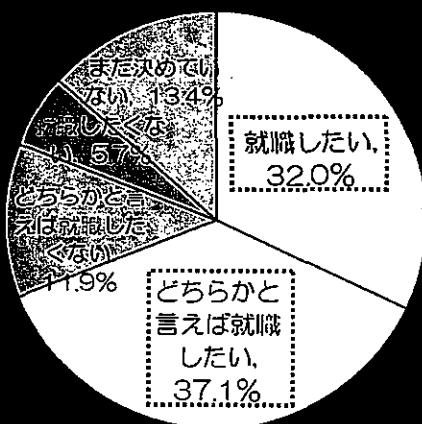
- ・ 建設産業の魅力低下による、入職希望者の減少
- ・ 少子高齢化による入職者の減少

・・・etc

建設産業の現状

～就職を控える学生の意識～

建設産業への入職を希望する学生が減少



就職したい
+どちらか
と言えば就
職したい
=69.1%



就職したい
+どちらか
と言えば就
職したい
=39.4%

2008年度調査

2009年度調査

建設産業への就職を希望するか？（出前講座で聞いた学生の意識）

日建協の取り組み

建設産業への入職を希望する学生が減少



学生が建設産業（およびゼネコン）への就職を希望しない理由

- ・ゼネコンの仕事がわからない
- ・建設産業への誤解によって招かれた悪いイメージ

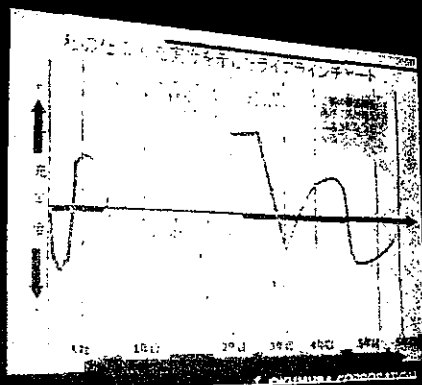


建設産業の本当の姿、ゼネコンの仕事を正しく
学生に伝えることが必要

日建協出前講座

日建協出前講座とは？

- ・大学に赴き、日建協の役員と加盟組合講師が「建設産業の役割」「ゼネコンでの仕事」や「建設産業で働く魅力」を伝える



日建協出前講座

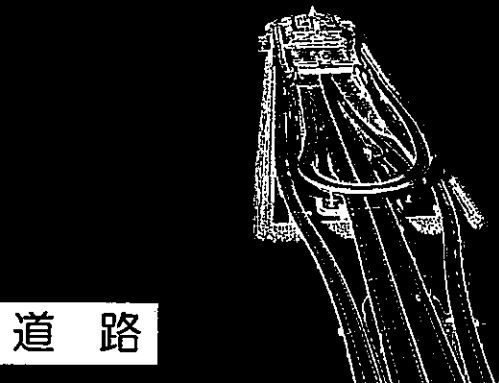
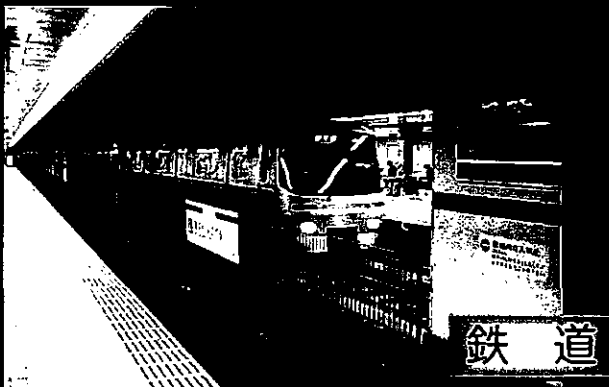
2009年度実績

- ・法政大学デザイン工学部都市環境デザイン工学科
- ・北海道大学工学部 社会環境工学科
- ・名古屋工業大学工学部 都市社会工学科
- ・大阪工業大学工学部 都市デザイン工学科
- ・東洋大学工学部 建築学科

5大学にて開催

日建協出前講座

建設産業が果たす役割を伝える



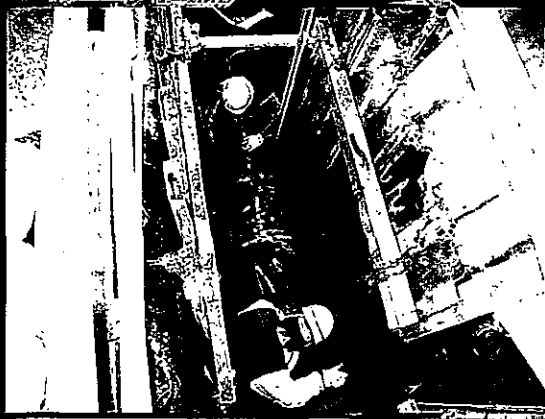
道路

日建協出前講座

建設産業が果たす役割を伝える



蛇口をひねると水が出る



配管
(水道管を家庭へつなぐ)

日建協出前講座

建設産業が果たす役割を伝える

公共工事は何のために行われるのか？



社会資本（インフラ）整備のため



国民福祉の向上と国民経済の発展に必要な
公共施設を作ること

社会資本（インフラ）を整備（構築）
することが建設産業の使命

日建協出前講座

建設産業で働く魅力を伝える

ものづくりの喜び

社会的役割の高さ

建設産業で
働く魅力

高度な技術力

仕事の達成感

日建協出前講座

ゼネコン職員の仕事を伝える

● 施工管理

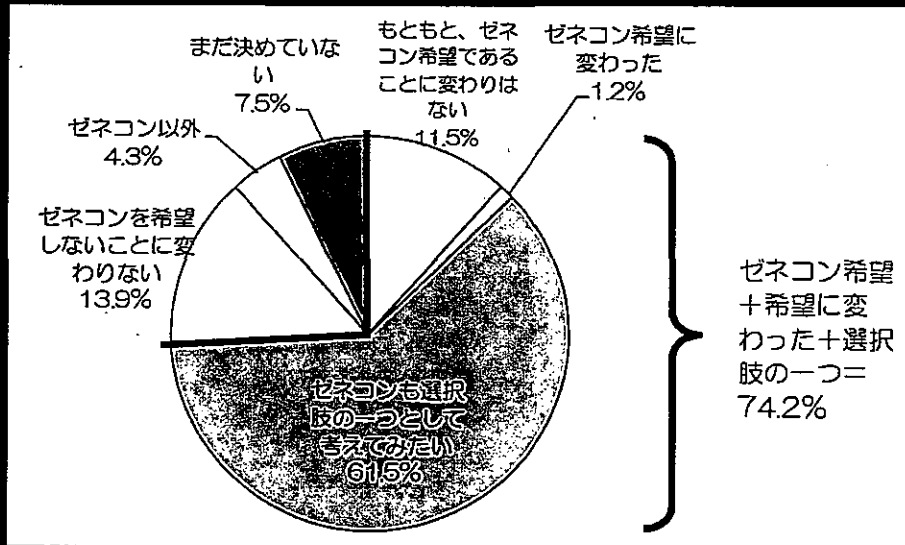
- ・ 施工管理の5要素

現場を

がゼネコン職員の仕事

日建協出前講座

入職を控えた大学生の意識

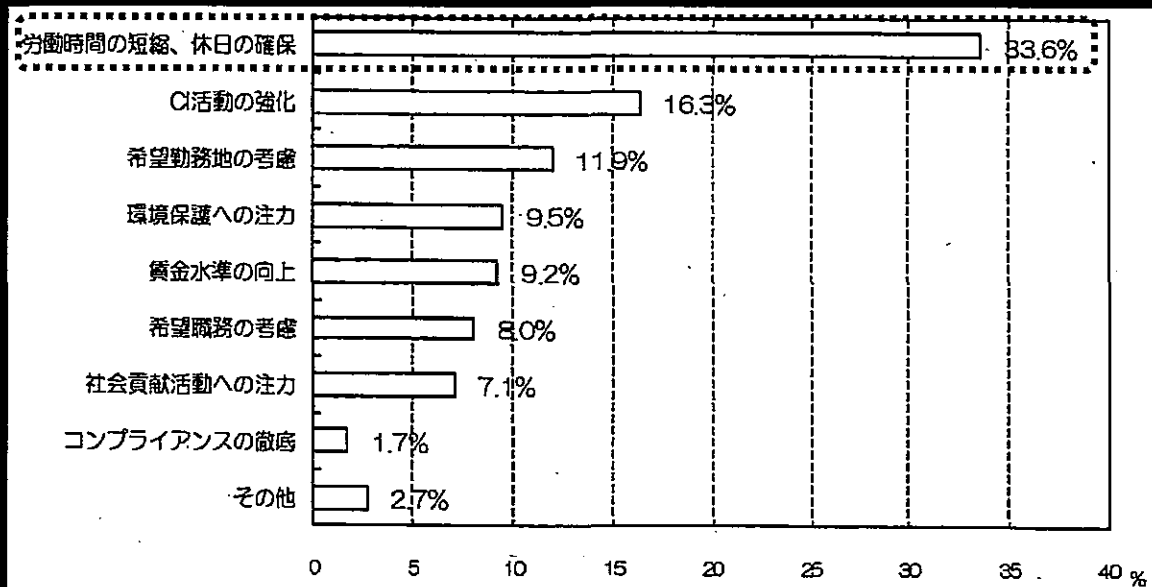


出前講座受講後の、ゼネコンへの就職希望度合い

出前講座後、ゼネコンへの就職希望度合いが上昇

日建協出前講座

入職を控えた大学生の意識

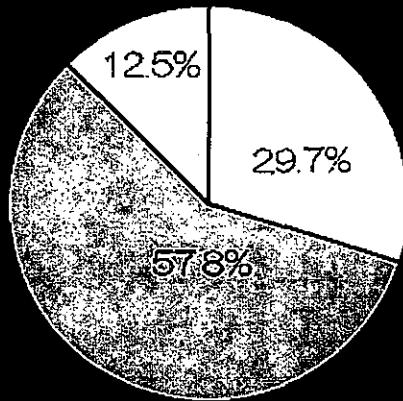


ゼネコンの魅力向上に必要なものは何か

学生は労働時間の短縮、休日の確保を重要視

日建協出前講座

入職を控えた大学生の意識



□良い □悪い □どちらともいえない

【良いイメージ】

- ・重要度等で優先順位はあると思うが必要なものだと思う。
- ・公共事業を単純に減らすのは良くない。
- ・必要不可欠だと思うが、その必要性がメディアだけでは伝わっていない部分があると思う。

【悪いイメージ】

- ・税金のむだづかい。
- ・無駄な事業は減らしてお金を大切に使うべき。
- ・将来的ビジョンが欠けている。

建設産業へ誤解を含んだ悪いイメージを持っている

出前講座から見える、建設産業の今後の課題

長時間労働の解消が必要

- ・2009年11月日建協時短アンケートによると、外勤者の所定外労働時間の平均は、月80時間以上



長時間労働の解消のためには

- ・労働基準法第36条、限度時間を建設産業にも適用すべき
- ・土曜日に現場を稼働させるのが当たり前になっている現状を変える

出前講座から見える、建設産業の今後の課題

長時間労働の解消が必要

- ・ 2009年11月日建協時短アンケートによると、外勤者の所定外労働時間の平均は、月80時間以上



日建協の取り組み

- ・ 統一土曜閉所運動（建設産労懇の取り組み）
- ・ 4週8休の実現を目指した提言活動

静聴ありがとうございました